

まちづくり座談会（第26回議会報告会 & 第5回意見交換会）報告書

淡路市議会議員 籾谷 宏 様

令和6年11月16日

会 場 東浦漁村センター

班 長 籾谷 宏

開催日時	令和6年11月16日（土）午前10時～12時
開催会場	東浦漁村センター（仮屋漁協）
出席議員	籾谷 宏、土井 晴夫、田尾 成、鎌塚 聡、古山 久則、村田 沙織
参加者数	合 計 4人（うち男性3人、女性1人）

2024.11.16 第26回淡路市議会報告会 要望・質疑・回答

No.	要望・質疑	回答(済)
1	借金と償却期間の兼ね合いはどうなっているのか。	行政の場合は最初に全てを借り、基金として貯金し、通常の事業に充てています。
No.	要望・質疑	回答(済)
2	単年度計画と何年間かけて行う事業は違うのか。	地方交付税として返ってきます。
No.	要望・質疑	回答(済)
3	国からの補助金や地方交付税と言っても自分たちが収めた税金である。無駄遣いをしないで欲しい。	全国で集めた税金をまんべんなく使うのは権利です。無駄遣いにならないよう議会としてチェックしていきます。
No.	要望・質疑	回答(済)
4	新火葬場の周りの施設は黒字の見込みはあるのか。新火葬場建設に対して今の地区になっているが、他地区に対して市民への啓蒙はあったのか。	各地区で説明会を実施しています。しかし、反対された地区が多く現在の場所になりました。

No.	要望・質疑	回答(済)
5	生穂橋というのは市道なのか。	市道です。
No.	要望・質疑	回答(済)
6	デジタル商品券が主流になっているが、1回目で余りが出て再募集するのは無駄が多いと思う。クレジット決済ができるようにしてもいいのではないか。	ご意見として承ります。
No.	要望・質疑	回答(済)
7	デジタル商品券について、生涯学習としてデジタルを学ぶことは必要である。紙の商品券でなければいけないというのは単なる我儘である。建前と本音は使い分けなければいけない。	ご意見として承ります。
No.	要望・質疑	回答(済)
8	明治時代に解放令が出たが、未だに人権教育を叫ばないといけないのはおかしい。口より行動が大事である。	ご意見ありがとうございます。 なぜ変わらないのかを考える必要があります。
No.	要望・質疑	回答(済)
9	人口が増えているのに市税が減っているのはなぜか。住民票を移していない人もいないのではないか。町内会に入ってもらえない人が増えた。	40代までの所得は向上しています。 町内会に入れない、入らせないという実態もあります。今後調査研究していきます。

2024.11.16 第5回意見交換会（まちづくり座談会）意見

No.	意見・要望
1	土日の車が多くて困っている。 観光客が増えているのに道路が狭い。
No.	意見・要望
2	自転車と車の増加。自転車専用道路がないのに自転車が増えているので渋滞の原因になっている。
No.	意見・要望
3	民泊が増えたがこの許可は県が行っている。実際に夜中に大声で騒ぐなどの苦情が出て最終的には警察に言うしかないのが現状です。 市として条例を作るなどしてはどうか。

No.	意見・要望
4	太陽光発電を設置している場所が増えているが、看板がない所も多い。看板がない所に火災が起きた場合などに本人に伝えられない。看板の設置義務はあるが罰則がないのが現状です。
No.	意見・要望
5	選挙公報が現在は新聞折り込みだけであるため、新聞をとっていない人は事務所などに行かないと受け取れない。新聞折込ではなく、全員に渡るような方法を検討してほしい。
No.	意見・要望
6	高速バスが久留麻にも停車するようになって便利になった。 実績を出してもらって、バス停の整備などをしてもらいたい。